

令和 7 年度第 2 回松平地域会議 会議録

日 時 令和 7 年 6 月 1 1 日（水）午後 7 時から午後 8 時 3 0 分
場 所 松平交流館 大会議室
出席者 地域会議委員 1 2 名、事務局 3 名、農業振興課 2 名

【内 容】

1 会長あいさつ

2 九久平小学校からの依頼

資料に基づいて、九久平小学校教諭から地域会議委員への説明及び依頼があった。

3 協議

（1）農業振興課へのヒアリング

農業振興課から、豊田市の野生鳥獣被害対策について概要説明があった。その後、質疑応答及び意見交換を行った。内容は以下のとおり。

【委員】

- ・市が行っている環境整備対策について、実績からも、ほとんど知られていないのではないかな。

【農業振興課】

- ・環境整備が重要であるにも関わらず、市の PR が不足している認識はある。

【委員】

- ・緩衝帯整備事業補助金は、どうすればもらえるのか。
- ・草刈りや伐採では、相当な面積を整備しないと対象にならないかな。ホームページへの掲載は。

【農業振興課】

- ・まずは山と農地の間草刈り。幅 5 メートル以上で刈ると、それに対して補助金を出している。また、放任果樹を伐採した場合も補助金の対象とさせていただいている。
- ・緩衝帯を整備しようとする、それなりの幅や面積が必要。また、条件として、補助金をもらったら 5 年間の管理が必要であり、それがネックで手が上がりにくいことも考えられる。
- ・ホームページへの掲載はない。

【委員】

- ・松平地区被害金額について、令和 3 年のシカによる被害が前の年の 3 倍に増えている。テストコースの影響の可能性は。もし影響があるなら、積極的に対応していただきたい。

【農業振興課】

- ・下山の猟友会の話でも、テストコースの影響について話が出たことがある。因果関係がはっきりしているわけではないが、動物の居場所や動線に変化が生まれたことは間違いない。

【委員】

- ・資料に書かれている活動や対策というのは、農作物に被害がある場合や可能性がある場合ということで、集落ぐるみの侵入防止策なども、あくまでも農作物が対象ということか。

【農業振興課】

- ・お見込みのとおり。ただし、家庭菜園も農作物に入る。

【委員】

- ・人的被害や、道路被害等は庁内で把握されているのか。
- ・連携を取っているいろんな対策を進めてるという話があったが、具体的にチームを作って検討するなど、そういうことまで考えていくのか。

【農業振興課】

- ・農業被害でない、道路側溝が埋められてしまったなど、そういった事案は把握していない。

- ・他の部署との連携について、サルを目撃情報等は、関係する部署で、掲示板とメールによって情報共有をしている。それ以上のことはできておらず、今後検討が必要になってくる。

【委員】

- ・農業施策以外に対処方法ばかりで、予防・防止策はないように思う。しかし、農地を囲えば、野生動物は住宅地に出てくる可能性も。自治区など、農業関係者以外の協力も必要では。

【委員】

- ・15年ほど農業に関わっているが、変化がとても大きい。自治区としても太刀打ちできない。動物はどんどん人慣れしていき、猟友会もお手上げ状態だという話を聞く。現在の対策では追いつかない。他の都道府県の事例なども紹介してほしい。また、どこかの自治区でモデルとして、いろいろな取組を試してほしい。

【農業振興課】

- ・農作物に関する取組になってしまうが、ベストマッチ事業を行っている。個人での対策は限界がある。ベストマッチ事業では、集落に対して専門家の伴走支援が可能。集落の状況等を調べて、集落で話し合っ、順番に対策をしていく、というもの。1集落あたり2年間かけてその事業を行う。

【委員】

- ・少子高齢化が大きく影響をしていて、伴走支援があっても対策ができないという状況の自治区もある。昔できていたことですらできなくなっていることも事実。

【事務局】

- ・松平だけではなく、足助や旭など多くの地域で同じ状況になっていることが想像できる。市全体として考えるべき時が来ているのではないかと思う。草刈りや木の伐採など、できなくなったことを行政の仕事にするのか、地域と協力してやるのか、改めて考える必要がある。

【委員】

- ・松平は山間部と団地が混在している地域。現時点では団地の方への影響はないと思うが、それでも人的被害についても考えるべき。現状を見ていると、交通安全や道路への影響なども懸念される。共存できるような方法を、改めて考えないといけない。

【委員】

- ・動物たちが増えすぎて、山などを掘りすぎてしまうことで土砂崩れに繋がることもある。

(2) 提言に向けた協議について

資料に基づいて、今後の進め方の協議を行った。

4 報告

(1) 前回の会議録について

資料に基づいて、前回の会議録について事務局から説明があった。

(2) 令和6年度地域課題解決事業取組結果の評価について

資料に基づいて、令和6年度地域課題解決事業の取組について事務局から説明があった。

4 連絡事項

- ・わくわく事業二次募集について

次回会議について

- ・日 時：令和7年7月9日（水） 午後7時から
- ・場 所：松平交流館 大会議室
- ・議 題：提言に向けた協議 など